2025年3月期 第3四半期 決算説明会 質疑応答要旨

日時:2025年2月7日(金) 10:00~10:40

お断り:この要旨は、決算説明会にご出席になれなかった方々の便宜のためにご参考として 掲載するものであり、説明会でお話ししたことの一字一句を書き起こしたものではありま せん。当社の判断で簡潔にまとめさせていただきました。ご了承ください。

- Q. 精密洗浄事業の状況について、日本と海外の地域に分けて説明いただきたい。
- A. 日本では、半導体市況の回復を背景としたお客様工場の稼働状況を受けて、売上の回復が見られている。一方で、海外は改善のペースがスローである。世界全体では、半導体市況が回復しているが、回復ペースはお客様によって様々で、一部では洗浄ニーズの低迷の長期化が懸念されている。中長期的な視点での市場動向や、お客様の状況も踏まえながら、事業のあり方を見直していく必要があると考えている。
- Q. 半導体業界全体を見ると、日本での投資案件が一部来期にずれ込んでいるのではと推察している。一方でクリタの通期の受注予想は据え置かれているが、他の案件の獲得による埋め合わせを想定しているのか。
- A. 個別案件の状況についてはコメントを差し控えるが、地域ごとの案件の入り繰りはあっても、全体での装置の受注水準の見方は変わりなく、達成可能な水準であると考えている。
- Q. 北米での電子産業向け装置案件獲得に向けてあと一歩とのコメントがあったが、もう 少し状況を補足して説明いただきたい。
- A. 北米の電子産業向け装置案件については、契約もほぼ合意の段階で、あとは手続きを残すだけの状況。実際に一部の部材については先行的に手配を行っており、お客様からも前受金という形で資金を回収しはじめているので、問題なく進むと考えている。
- Q. 電子セグメントは、20 から 30 にかけて売上規模は大きな変化が見られない一方で、事業利益率は改善している。この要因について教えていただけないか。
- A. 継続契約型サービスの売上伸長に加えて、日本を中心とした精密洗浄事業の回復が貢献。
- Q. 精密洗浄事業の収益性は従来の水準に比べると厳しい状況だと考えているが、日本で の売上が回復トレンドにあることからも、改善してきているとの理解でいいか。
- A. その通り。精密洗浄事業全体で見れば収益性は改善トレンドにある。
- Q. 25/3 期の事業利益の計画についてお伺いしたい。一般的には水処理薬品の需要は 30 から 40 にかけて落ちていくものと理解しているが、一般水処理の売上進捗がスローな中で事業利益予想は見直していない。これはどういった要因を織り込んでのものなのか。
- A. 40 は、一般水処理セグメントの水処理薬品は厳しい状況が続く一方で、電子セグメントの継続契約型サービスや国内精密洗浄事業の堅調さが継続することが見込まれている。セグメントごとに見ると濃淡はあるが、全体で見れば事業利益の進捗は順調だと考えており、業績予想も変更していない。

- Q. 関税引き上げの影響を伺いたい。薬品は、中国の泰興工場でポリマー合成品をグローバルに輸出していると認識している。また、電子装置では、モジュール化により日本から米国に部材を送ることになると思うが、仮に日本からの輸入品も対象となった場合にどのような影響があるのか?
- A. 関税引き上げの影響により、リスクと事業機会の両面が可能性として考えられるが、現時点では、当社グループの事業活動への大きな影響は想定していない。米国では薬品原料の一部を中国から仕入れており、関税引き上げによるコスト上昇への対応が必要になると認識。また、電子産業向けの装置事業においても一部の部材が日本からの輸出となるため、関税引き上げの対象となるか否かは注視している。対象となれば、米国内での調達ルートを確立する必要が生じると考えている。
- Q. CSV ビジネスは、3Q まで通期計画を上回る進捗のように見受けられるが、会社の評価は?セグメント別では、電子市場の方が順調に見えるが、11 月の通期予想修正では電子を下方修正、一般水処理を上方修正していたことを踏まえると、何かセグメント別の状況に変化が生じているのか?電子で伸びているのは何か?
- A. CSV ビジネスは概ね順調に進捗していると評価している。全体的に各種施策も進捗し、 CSV ビジネスのモデルの中には、ある程度まとまった売上規模が期待できるモデルも出 てきているため、一般水処理セグメント、電子セグメントの両方で進捗していると理解 いただきたい。電子セグメントでは、装置も伸びているが、サービス事業が増加している。
- Q. 一般水処理セグメントの薬品事業の売上高は、四半期で概ね 300 億円弱で推移しているが、地域別、産業別に見たときに濃淡があるかなどの特徴を伺いたい。
- A. 日本は、前年同期並みの状況でほぼ想定線の進捗。事業環境としては、鉄鋼や紙パルプ、 石油関連産業で工場稼働率は前年並みの状況が続いている。海外では、中国は、紙パル プや日系の自動車のお客様の生産活動の回復が伸び悩んでおり、自動車や石油化学含 め多くの産業で工場稼働が低下している。中国以外のアジアでも、一部の国で弱さが見 られる。
- Q. ヨーロッパの事業環境はどうか?
- A. 足元の GDP も前期比で横ばいと言う状況で、内需も力強さは見られない。回復の動きには停滞感があると見ている。
- Q. 精密洗浄について、海外は厳しい状況が続いており、構造的に精密洗浄の事業としての ニーズが低下しているということはないのか?海外顧客からみた精密洗浄のニーズは 何で、今後事業縮小の可能性もあるのかなど、コメントをいただきたい。 また、半導体業界は好調低調の二極化があるが、工場稼働が低迷している顧客の洗浄ニ ーズを取り切れているのか?
- A. 海外での精密洗浄事業には、半導体工場の稼働状況に連動する半導体メーカー向けの ビジネスと、半導体の設備投資に連動する製造装置メーカー向けの新品洗浄のビジネ スという2つのカテゴリーがある。半導体業界の動向を考えれば、設備投資も製造も中 長期的に伸びていくと考えられ、それに伴う事業の回復が見込めるが、来期に力強い回 復とまでは見込めないと考えている。新しいお客様の開拓など様々な手を打っており、 海外における精密洗浄事業の戦略をさらに整理し、来期に向けて必要な手を打ってい く。

また、基本的にお付き合いのあるお客様のニーズは、取り切れていると考えている。

- Q. 通期の事業利益予想への 3Q 累計時点の進捗率は、電子は約8割で一般水処理は約6割とセグメントごとに濃淡がある。電子は国内の精密洗浄の伸長、一般水処理は欧州の薬品事業の弱さが影響しているという理解でよいか。
- A. 電子セグメントでは、国内の精密洗浄事業に加えて、継続契約型サービスの進捗が良い。一般水処理では、欧州の弱さに加えて、中国や ASEAN も上期から継続して弱さが残っている。
- Q. 前回の関税が引き上げられた際に行った対応や業績への影響があれば教えていただき たい。
- A. 前回の関税引き上げ時において、事業活動への影響を大きく受けたり、特別な対応を行ったりしたということはない。
- Q. 11 月の決算発表で業績予想修正を行った際に、電子セグメントの継続契約型サービス の売上高が上方修正され、この多くが一過性の収益計上によるものと説明いただいた。 この一過性の収益は、20 に一度に計上されたわけではなく、30 にも計上されているの か。
- A. 20 から 40 にかけて、各四半期で同等程度の収益が計上される。
- Q. 来期に向けての発射台としては、この一過性収益を差し引いた水準を考えていればいいか。
- A. 今期において一過性のものであり、来期にはこの影響は剥落することになる。
- Q. 電子セグメントに占める中国向けビジネスの割合を伺いたい。また、その規模感は、来期に向けてどのように変化する想定か。
- A. 30 累計期間における電子装置の受注高約 590 億円のうち、日本が約 2 割、中国が約 5 割、韓国が約 3 割という構成になっており、通期予想に対しては中国と韓国の進捗がよい状況。来期に向けての受注環境としては、案件ごとの変化や入り繰りはあるも、継続的に引き合いがあるものと考えている。
- Q. 来期に向けた電子セグメントの受注水準の見方を確認したい。今期はかなり高い水準 を見込む計画になっている中で、中国以外の地域も含めて全体でどのように見えてい るのか。
- A. 来期の想定について具体的な言及は避けるが、全体の受注水準に大きな変化が出る要素は想定していない。中国では大型案件は縮小していくかもしれないが、半導体市場全体としては投資が続いていくと考えている。中国が今期から下がることになっても日本などの他地域も含めれば全体としては高い水準が維持できるとみている。
- Q. 電子セグメントでの受注に関して、新規顧客の開拓や従来と異なる性質の案件など、変化はあるか。
- A. 特段大きな変化はなく、すでに関係のあるお客様からの受注が中心である。
- Q. 今後に向けて新規開拓など新たな取り組みをしているものはあるか。
- A. 全体としては、東アジアに加えて、欧米での案件獲得に注力している。 北米での案件が

契約手続きに加え先行受注への対応も進んできているほか、欧州でも継続して案件獲得に努めていく。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。